



## 5. 水都大阪 水と光のまちづくり構想の推進に向けて

これまで、オール大阪で、水都大阪の再生をめざした「水と光のまちづくり」を進めてきた。その成果は、新たな水辺や光の景観、まちの賑わい形成、水都の担い手の創出など様々なところに見ることができる。

水と光のまちづくりは、大阪の都市イメージを刷新し、魅力あるまちへと進化及び深化させる、いわゆる「大阪の都市力の向上」に資する非常に重要な取り組みである。

また、東日本大震災後の日本経済の復興における大阪・関西への期待が高まる中、その役割を果たしていくことが重要である。

今後、これまでの水都大阪の取り組みの蓄積を活かし、さらにステップアップさせ、関西全体を元気にする「大阪の都市力の向上」をめざし、世界から高く評価される「水都大阪ブランド」を確立していかなければならない。

そのため、オール大阪がこれまで以上に連携を強めるとともに、ネットワークを拡大し、本構想を着実に推進していくものとする。



平成23年8月  
水都大阪推進委員会

# 構想の検討組織

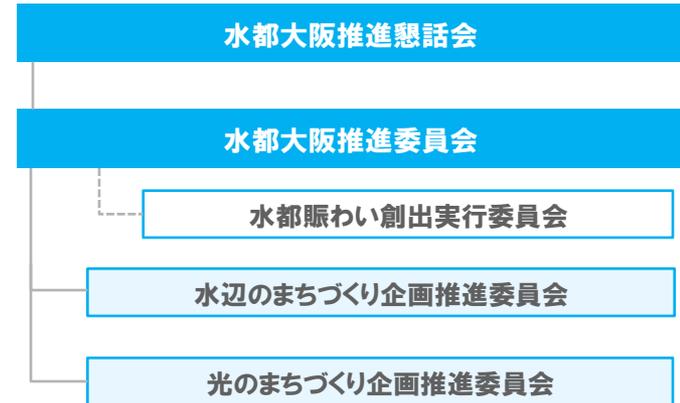
## ■ 構想の検討組織

### 水都大阪推進委員会(平成22年4月設立)

- 委員長  
大阪市副市長 北山 啓三
- 委員  
大阪市ゆとりとみどり振興局長 野々村 節子  
大阪市計画調整局長 北村 英和  
大阪市建設局長 西尾 誠  
大阪府府民文化部都市魅力創造局長 新井 純  
大阪府都市整備部河川室長 辰谷 義明  
公益社団法人関西経済連合会専務理事 川邊 辰也  
大阪商工会議所専務理事 灘本 正博  
社団法人関西経済同友会常任幹事兼事務局長 斉藤 行巨  
財団法人大阪21世紀協会執行理事兼事務局長 佐々木 洋三  
財団法人大阪観光コンベンション協会理事長 水本 敏一  
経済産業省近畿経済産業局総務企画部長 中村 稔  
国土交通省近畿地方整備局企画部長 大塚 俊介  
国土交通省近畿運輸局企画観光部長 森 宏之  
独立行政法人都市再生機構西日本支社副支社長 渡部 久仁雄  
阪神高速道路株式会社環境景観室長 中坪 周作  
光のまちづくり企画推進委員会委員長 北野 剛人  
水辺のまちづくり企画推進委員会委員長 山田 一信
- アドバイザー  
大阪府立大学学長・理事長 奥野 武俊  
大阪市立大学准教授 嘉名 光市  
滋賀県立大学准教授 近藤 隆二郎  
大阪府立大学教授 橋爪 紳也  
滋賀大学理事 室井 明

※平成23年8月31日現在

## ■ 関連組織



### 【委員会の検討内容】

- 第1回委員会 平成22年4月13日(火)  
委員会規約設置、委員長・副委員長等の選出 等
- 第2回委員会 平成22年6月25日(金)(書面表決)  
水都大阪ロゴマーク決定
- 第3回委員会 平成22年9月22日(水)  
恒常的な水辺のにぎわい創出活動支援事業  
及び水と光のまちづくり構想第一次取りまとめ内容を審議 等
- 第4回委員会 平成22年12月22日(水)(書面表決)  
水と光のまちづくり構想ワーキング・グループの設置
- 第5回委員会 平成23年3月31日(木)(書面表決)  
恒常的な水辺のにぎわい創出活動支援事業を審議  
水と光のまちづくり構想第二次取りまとめ報告 等
- 第6回委員会 平成23年5月31日(火)  
水と光のまちづくり構想の取りまとめに向けて意見交換 等
- 第7回委員会 平成23年6月28日(火)  
水と光のまちづくり構想(案)審議 等
- 第8回委員会 平成23年8月31日(水)(書面表決)  
水と光のまちづくり構想の取りまとめ  
恒常的な水辺のにぎわい創出活動支援事業2次募集を審議 等